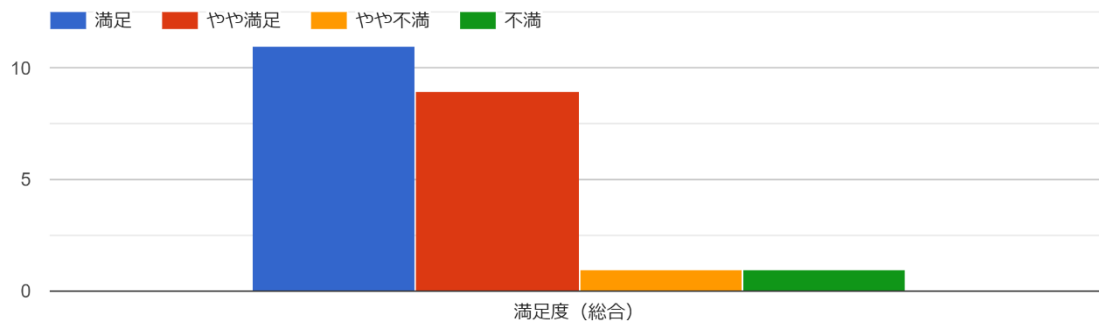


## R3 年度 12 月定例研修会終了後アンケート結果

### 1-1 今回の研修はいかがでしたか？



○力強い抗議で勇気をもらいました。冷静な自己覚知という事を、今後のテーマとして学習したいと思いました。いろんな意味で今後のケアプラン作成に活かしていきたいとも思います。教科書では教えられない事を今回の抗議で学んだような気がいたします。今後いろんな事を学びながら成長していきたいと感じました。参加して良かったです。

○貴重な研修に参加させていただき、ありがとうございました。先生の熱意が感じられる良い内容でしたが、主に、介護職員向けの内容か…とも感じました。開始時間は 18:30 からだと、余裕をもって参加できると思いました。

○盛りだくさんの内容でしたが、あっという間の 2 時間でした。とても参考になりました。

○利用者は、多種多様な性格、病気などを持っています。今回の虐待での研修内容には、考えさせられることが多くありましたが、自立支援・科学的介護を、どこまで利用者本位で負担なく行われ、自立させることができるのか、必要なか考えさせられました。

○自己覚知、科学的介護について興味深く研修に参加したが、とても参考になった。

○菊地先生の経験と根拠をもとにしたお話、特に自己覚知は、新規採用時研修に含めようかと考えました。

○ケアマネの立場で視聴しておりました。デイ、入居施設の支援計画書の基礎となる本人状況把握の重要性を聞き、それらの大元になるケアマネ計画書の根拠を掴む、把握する大事さを改めて思いました。ケアマネの聞き取る力が重要だということかなと感じ、その力をつけなければ見つけれられる根拠に気が付かず本人様達の支援にもならないと足下を見直す機会となりました。

○先生の熱い講演が聞けたのは良かったです。

○自己覚知の重要性を再認識できた。一部批判的な表現に疑問を感じた

○改めて介護の意義について考察した。結果（インセンティブ）も良いが、経過 利用者目線 で仕事をしたいと思います。

○先生の熱い講演を聞き、刺激を受けました。科学的介護の意味、根拠のあるケアマネジメントの意味を理解できました。

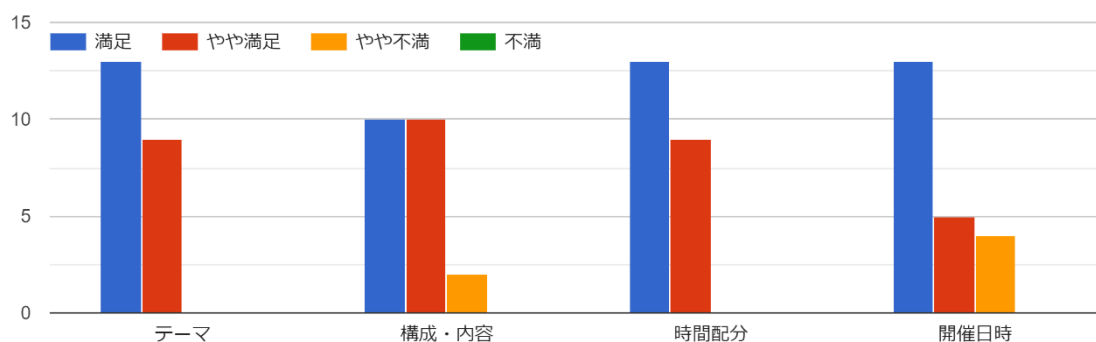
○ハラスメントや虐待など今回の法改正で取り組まなければいけない研修項目として内容に期待してい

た。内容はとても良いものではあったが、事業所に求められるハラスメント対策や虐待対策の具体案（マニュアル整備や利用者への案内文書ひな形）などが知りたかったので今後の研修時には盛り込んでいただければと思います。

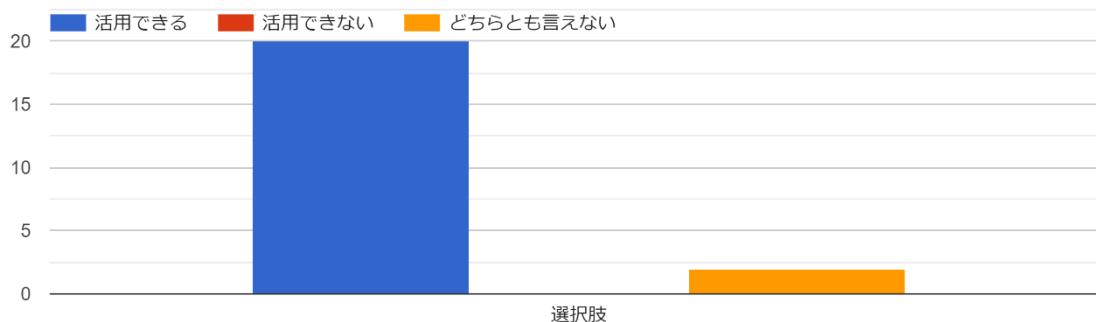
○大変わかりやすい講義でした。ありがとうございました。科学的介護についてもっと詳しく学びたいと思いました。

○zoom 研修の際、参加者が最初からビデオオフは講師に失礼かと感じた。講師が希望すれば別だが、講演中もビデオはオンでも良いのではないかと感じた。

## 2 以下について、満足度を教えてください



### 3-1 今回の研修会は、業務や支援活動に活かすことができますか？



○自分の仕事に満足していた自分が、まだ足りないという事を思い知らされました。

○現場の方には良かったのでは？ 考え方として捉えています

○言葉遣いや、何気ない言葉が、利用者さんを傷つけることもある…と心に刻みました。今後の面接時に気をつけなければいけないと思いました。

○車椅子の話や食事介助の事など、もっとも思いました。

○ハラスメントや虐待など何気なく声掛けしている言葉が相手を傷つけ、心に傷を負わせてしまうこともある。常に念頭に置き業務に従事しなければならない事を再確認させて頂きました。

○冗談のつもりで発している言葉で傷つけてしまうことがある。ホスピタリティ精神に心がけて接したいと思えます。科学的介護について、正しい知識が得られました。

○自身の職務に対する考え方が再認識できた。科学的介護の理解を深められた。

根拠を提示する事が、計画書の説明には必要だと気付かせて貰えたから。

○カスタマーハラスメントのところ、もう少し聞きたかった。

○日頃の自身の態度や言葉遣いを振り返ったり、自事業所内職員むけに説明する場面では活かせると感じた。特にエプロンや車いす、塗り絵、点つなぎなどを画一的にプログラムとして取り入れている事業所が多いが、大人が使うアイテムなのかを個別に判断して選択活用して欲しいと感じている。私は 50

代だが、もちろんエプロンはしない。画一的にエプロンをするのは、介護者が衣服を汚されることで介護負担が増すからではないかと、日頃から疑問に感じている。汚さない食事方法を個別に検討し工夫することをおざなりにして、大きなエプロンを用いていることにこれでよいのか？という視点を失わないようにしたいし、共に働く介護職の皆様にも同様の感覚を持っていて欲しいと思えます。

○カスタマーハラスメントについて管理者・事業所としてどのように対応するべきか悩むことも多く、相談しても解決できないと思い込んでしまっている所もあると感じました。一般的なケアマネは自分が担当したからには、最後まで自分が頑張りたいと思うことが多いかと思えます。相談することで、自分が無力に感じたり、手に負えないと支援を投げるような感覚になる時もあります。相談することは決して自分に能力がないからではなく、問題が大きくなる前に必要な支援であることを意識し今後のケアマネジメントに活かしていきたいと思いました。

#### 4 その他、研修会へのご希望（テーマ、講師など）

○介護計画表・経過支援・モニタリング・課題整理総括表の記入の仕方。ケアマネの仕事を確認したい。

○高齢の方は、心不全、腎不全を患う方も多いので、心疾患や、腎疾患など、医療の知識についての研修に参加したいと思えます。

○ケアマネジメントについての研修をしてほしい

○対人援助職のメンタルヘルスクアを取り扱ってほしい。

○いわき市に特化した BCP について研修をお願いしたい。